

事業報告書様式

- 1 様式1
(施設概要、指定管理者概要)
- 2 様式2
(管理運営体制（事業計画書様式2）の報告、利用促進・市民協働等（事業計画書様式3）の報告、維持管理（事業計画書様式4）の報告)
- 3 様式3
(有料施設利用回数・人数・稼働率（月別）・利用料金収入実績、令和7年度公園利用状況)
- 4 様式4
(令和7年度修繕実績)
- 5 様式5
(令和7年度増減備品一覧)
- 6 様式6
(苦情要望対応報告、事件・事故・災害対応報告)
- 7 様式7
(利用者アンケート結果)
- 8 様式8
(研修実施報告)
- 9 様式9
(無料事業実施報告一覧（自主事業含む）、有料事業実施報告一覧（自主事業含む）)
- 10 様式10
(業務の第三者委託実績)
- 11 様式11
(収支報告書（指定管理事業のみ）)
- 12 様式12
(運営目標・実績報告)

(事業報告書様式1)

1 施設概要

公園名	富岡総合公園
所在地	横浜市金沢区富岡東二丁目9
公園面積、公園種別	219,208 m ² 、総合公園
主な施設	北台展望台、ケヤキ広場、庭球場、多目的広場、アーチェリー場、ボタン園、梅林、池、桜並木、駐車場、プラタナス広場、草地広場、並木展望台
特徴	かつて日本海軍の基地「横浜海軍航空隊」があり、戦後は米軍に接收され富岡倉庫地区と呼ばれていました。昭和46年に返還され、昭和50年からその一部が国有地の無償貸与を受けて公園として公開されました。公園内には自然樹林が多く、樹林を進むとアーチェリー場があり、このアーチェリー場は公営施設としてはわが国最初のもので、公園中央部の道路沿いには、桜並木が見られ、道路の両脇には横浜海軍航空隊当時の石門が残されています。
公園開園日	1975（昭和50）年3月20日

2 指定管理者概要

指定管理者名	横浜市緑の協会・横浜市アーチェリー協会とみどりの会グループ
代表者名	代表団体 公益財団法人横浜市緑の協会 理事長 橋本 健
所在地	横浜市中区日本大通58番地
指定管理期間	令和6年4月1日から令和11年3月31日
現指定管理者管理運営開始日	平成31年4月1日

構成団体A

団体名	公益財団法人 横浜市緑の協会
代表者名	理事長 橋本 健
所在地	横浜市中区日本大通58番地

構成団体B

団体名	一般社団法人 横浜市アーチェリー協会とみどりの会
代表者名	代表理事 伊藤 嘉明
所在地	横浜市金沢区富岡東2丁目9番2号

(事業報告書様式2)

1 管理運営体制（事業計画書様式2）の報告

1 本年度の基本的な管理運営方針（ミッション）および、運営業務の実施結果 ミッション1 豊かな緑の保全と、自然とふれあえる機会の充実 ・園内の様々な植物や生き物に配慮した管理を行い、利用者が心安らげる緑豊かな公園を目指した。また、緑豊かな環境を活かしたイベントやサービスを行う事で、自然とふれあえる機会を提供した。これらの取組により、「GREEN×EXPO 2027」の機運醸成にもつなげた。 ミッション2 アーチェリーや健康づくりによるウェルビーイングの実現 ・アーチェリー場では、体験教室やステップアップスクールを実施し、競技人口の拡大及び普及につなげた。弓具・競技機材の貸出しサービスや雨天・熱中症対策のための簡易テントの設置など、快適な利用環境を提供した。 ミッション3 公園でつながる、ひろがる、地域の輪 ・市民の皆様や近隣施設などと連携した様々な催しを実施することで、地域交流や魅力向上、結束力強化による防災力の向上に寄与した。
--

2 管理運営体制、人員の配置と研修結果

- ・管理運営体制、勤務体制、人員体制・職能等については、計画の通り配置
- ・研修は、様式8のとおり実施

2 利用促進・市民協働等（事業計画書様式3）の報告

1 利用者サービスの向上・利用促進策

(1) 豊かな緑の保全と、自然とふれあえる機会の充実

- ・「GREEN×EXPO 2027」応援花壇や市民協働花壇を設置し、近隣教育機関、ボランティアと共に、花や緑と触れ合う機会を創出した。駐車場横の花壇枠にレンガを使用し、美観の向上を行った。
- ・公園ウォーキングツアーや夏休み昆虫観察会を開催し、自然を通じて命の大切さ、生き物との繋がりを学ぶ機会を創出した。

(2) アーチェリーや健康づくりによるウェルビーイングの実現

- ・体験教室やステップアップスクールを開催し、競技人口の拡大・普及に繋げた。弓などの貸出しや熱中症対策用の簡易テントの設置など、快適な施設利用環境を提供した。
- ・ヨガ教室、園内の自生植物の紹介、植物マップの配布などを実施し、市民の皆様の健康づくりに寄与した。

(3) その他

- ・愛犬マナー教室、遊具の使い方教室やアーチェリー場の安全管理などを行い、来園者が安心して過ごせる環境づくりを行った。
- ・管理棟正面にチラシ配架スタンドを設置、管理棟掲示板への告知、Instagramを開始した

2 広報・プロモーションの取組

- ・園内マップなどに二次元バーコードを設置し、ホームページへ誘導した。
- ・ホームページやブログで、イベント情報や植物観察状況などをタイムリーに紹介した。
- ・アーチェリー場では、競技会の情報や施設の予約状況を発信した。
- ・地域コミュニティFM「金沢シーサイドFM」と連携し、イベント情報など広報拡充を図った。
- ・富総 Press を発行し、イベントや季節の花や生き物についての情報を発信した。
- ・行政広報を活用し、市民の皆様にイベント情報などを広く周知した。特にペット防災セミナーでは、金沢区役所との連携をはかりペットと一緒に避難できる箇所を周知した。

3 市民協働、市民主体の活動の支援・地域人材育成

(1) 地域連携の強化

- ・ボランティア、自治会町内会、NPO 法人、近隣施設などと連携した様々な催しを実施し、地域交流の活性化を図った。また、地域・団体の皆様の活動発表の場として公園を活用した。
- ・アーチェリー場では、公園感謝 DAY やアーチェリー各教室の PR を実施した。

(2) 『みんなが主役』の公園づくりの取組

- ・近隣の教育機関や市民ボランティア等と連携し、花壇づくり、職場体験等を実施した。
- ・市民ボランティアと連携し、トンボとり大作戦を実施した。特に希少種「ヒメアカネ」を採取、博物館へ寄贈したことで参加者（捕獲者）のモチベーションの向上に繋がった。

(3) 地域防災力向上のための取組

- ・周辺地域の自治会・町内会が主催する防災訓練に協力した。
- ・保育園や消防署と連携し、津波発生に備え高台まで避難するルートを実際に歩き、様々な反省点を確認することができた。
- ・金沢消防署、金沢消防団と連携し、消火器や AED の扱い方、災害体験などを通じ、日頃からの防災意識を参加者（自治体、町内会）に広く啓発することができた。

4 地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献

(1) 高齢者のウェルビーイングの推進・交流促進の取組

- ・心身のリフレッシュや健康増進を図ることを目的に、ヨガ体験を年1回実施した。
- ・アーチェリー初心者、長期ブランクの経験者、レベルアップ希望者向けの教室を開講した。

(2) 地域交流の活性化

- ・市民ボランティアや自治会町内会、近隣施設などと連携し公園感謝 DAY（年1回）を開催した。ステージによるパフォーマンスも開催し交流の拡大に寄与できた。
 - ・花壇づくりによる美化活動（花育）や職場体験などを通じて、社会参加の機会を創出した。特に支援学校の職場体験を5回実施し、社会参加を促すことができた。
- (3) 臨海エリアの貴重な緑の保全と地域防災力向上に向けた取組
- ・公園間で知識・技術・情報を共有し、必要に応じて連携した作業を実施した。
 - ・効果的・効率的な人材育成のため、樹木・植栽管理など知識・技術向上に向けた研修を年3回実施した。
 - ・草刈り頻度や刈高の調整（エサを残す）、カントリーヘッジ・バイオネスト設置など、地域の生物多様性保全に貢献する維持管理に取組むことができた。特に新規事業のエコガーデンの設置はネイチャーゲームと同時に開催し、コンポスト堆肥を利用し花苗を栽培した。
- (4) 地域経済活性化への取組
- ・地域人材、横浜市グリーン事業協同組合の活用、市内中小企業への優先的発注を実施した。
- 5 災害時の緊急対応
- (1) 災害に備える予防的対策
- ・災害対応マニュアルの整備・共有、職員用防災備蓄の用意、各種訓練を実施した。
 - ・地域連携による訓練として、自治会・町内会との防災訓練を実施した。
 - ・大雨など警報発表後に特別巡視を実施した。
 - ・海拔表示の設置、災害対応型自動販売機の設置、災害時優先電話の配備、市防災メールへ登録、緊急地震速報自動放送システムを整備した。
- (2) 災害発生時の対応
- ・災害情報を園内放送し、当団体独自の公園ハザードマップをもとに特別巡視を実施した。
- 6 安全対策・防犯対策
- (1) 安全対策
- ・気象注意報（光化学スモッグ注意報・高温注意情報等）発表時に注意喚起を実施した。
 - ・危険な生物（ハチ、チャドクガなど）の防除を行った。
 - ・AEDの設置と設置場所の掲示をした。また、職員全員が普通救命講習を受講した。
 - ・アーチェリー場での危険な行射またはその恐れのある利用者には、スタッフが注意、指導した。万一に備え、各種保険に加入した。
 - ・アーチェリー射手を同一行射線から利用できるよう、移動的(マト)の製作・設置をした。
- (2) 防犯対策
- ・園内の死角を日常巡視で重点的に確認するとともに不審者などに留意した巡視を実施した。
 - ・年中無休のコールセンター、緊急連絡先などを記載したセキュリティボード、「子ども110番の家」看板の掲示、ソーラーライトを設置した。
 - ・アーチェリー場はセコムの防犯システムによる夜間警備を実施した。
- (3) 維持管理作業での対応
- ・複数名による作業を実施した。
 - ・草刈作業は小石の飛散防止シートなどで養生し、作業範囲の立入禁止措置を実施した。
 - ・車両での園内走行時は、ハザードランプ点灯と徐行を行った。
 - ・墜落制止器具、ヘルメット、ゴーグルなどの安全装備着用の徹底を実施した。
 - ・作業機器取扱者は安全衛生教育を受講した。
 - ・燃料類、刃物類は保管庫で施錠管理した。
- (4) 熱中症対策
- ・利用者への取組として、熱中症予防行動の周知、脱水症状チェック表の貼り出し、セキュリティポスの設置、木陰の創出を実施した。
 - ・スタッフへの取組として、健康状態の確認や作業工程の工夫などを実施した。
 - ・設備への対策として、熱交換塗料の塗布、クールスポットの創出、屋外テーブルベンチの設置、自動販売機の設置などを実施した。
- 7 苦情・要望への対応・不法行為対策について

- ・器物破損などの発生時は警察及び市所管に連絡・報告した。
- ・巡視や樹木剪定による見通し改善など、犯罪を誘発しない環境づくりを実施した。
- ・火気使用発見時は中止するよう指導した。
- ・ノーリードでの犬の散歩など、公園の利用および管理に支障のある行為を防止するため、看板設置、園内放送などで注意喚起を実施した。
- ・花見期間の路上駐車、ごみ対策を実施した。

8 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮

- ・歴史ある桜並木の保全、ボタン園の適切な維持管理、「GREEN×EXPO 2027」応援花壇の設置、緑の街づくり基金への協力を行った。
- ・池の環境改善、条件付特定外来生物の防除、鳥獣保護区内の立入制限を実施した。
- ・再エネ100%電力を導入した。
- ・落ち葉を腐葉土化し園内で利用、園内発生材による樹名板、樹木マップ等の作成、設置をした。
- ・自然環境や歴史を題材にしたイベントを開催、アーチェリー体験教室によるスポーツ振興を実施。
- ・市民協働による賑わいイベントや花壇作り、ボランティアの活躍する場を提供した。
- ・ウェブアクセシビリティ対応、筆談ボード設置、スロープ設置などバリアフリー化を推進した。
- ・市内産の花苗などの植栽を通じた地産地消を推進、市内中小企業へ優先発注した。
- ・健康経営の推進、女性活躍の推進、ワークライフバランスの推進、イベントなどでの地域作業所の出店を実施した。

9 個人情報保護・情報公開・人権尊重・障害者差別解消

- ・個人情報保護は、当団体の個人情報保護方針、個人情報保護規程に基づき管理した。
- ・情報公開は、情報の公開に関する規程に基づき対応した。
- ・個人情報保護研修・人権啓発研修（障害者差別解消も取り扱う）を実施した。
- ・アーチェリー場中央に、車いす利用者などが容易に競技・利用し易い舗装通路を設置・活用した。

3 維持管理（事業計画書様式4）の報告

1 公園の維持管理の基本方針

- ・生物多様性に配慮し自然とふれあえる機会を提供した。また、歴史ある桜、区の花ボタンなど地域の草花を適切に保全した。
- ・アーチェリー場においては、安全・安心かつ快適な競技環境を提供、施設の利用促進とスポーツ振興に貢献した。

2 公園施設・設備の維持管理

(1) 樹林地

- ・保護樹林区は、人為的な影響を必要最小限にとどめた管理を実施した。
- ・自生植物を適切に保全した。

(2) 草地広場

- ・草刈りは利用に快適な草丈3～5センチを基準に実施した。
- ・傾斜部分は土砂流出防止のため10センチ程度に維持を行った。

(3) 池・流れ

- ・池内は在来種保護のため、外来種と在来種の生息区域を分けて管理した。
- ・ゲンジボタルの成虫が見られる時期には、生育を阻害しないよう管理した。
- ・トンボ等生息状況を調査し、その結果を維持管理に反映させた。
- ・生き物が生息しやすい水辺環境を保全し、池の流量の確保と泥上げ作業を実施した。

(4) アーチェリー場

ア 日常整備

- ・常に利用者目線での管理運営を実施し、チェック項目や作業手順を具体化した管理マニュアル

アルに基づき管理を実施した。

- ・的紙や的用畳等の状態が悪いものについては、速やかに交換、修繕を実施した。
- ・修繕記録、事故発生記録等を整備・活用した。

イ 定期整備

- ・月1日を定休メンテナンス日とし、グリーンの整備（芝刈り）、常設備品のメンテナンス（的用畳・的紙交換）、周辺の除草、射線の整備等を実施し、行射品質を維持した。

ウ 美観の向上

- ・エントランスやシェルターに花壇やプランターを設置した。

エ 競技団体との連携

- ・全日本アーチェリー連盟の規定に基づいた行射通路などの整備を行った。

(5) 点検

- ・市公園施設点検マニュアルに基づく施設点検（年4回）、施設管理者点検（年1回）、対象遊具の精密点検（年1回）、当団体独自の月例点検（月1回）を実施した。
- ・梅雨、台風、落葉時期の排水機能の確認、台風、降雪時期の枯枝・枯損木の確認など特に留意して実施した。
- ・老木や高木は、危険木点検（年1回）、倒木防止のためのケーブリングや伐採等を実施し、倒木の際は速やかに安全養生や伐採等の処理を実施した。

3 公園施設・設備の修繕結果

- ・建築物や遊具などは、定期点検や精密点検を活用し、施設の健全度、劣化状況を把握。把握した内容に基づいて優先度を評価し、予防的修繕など適切な措置を実施し事故防止や長寿命化に貢献した。
- ・ベンチや園路などは、日常巡視・点検や定期点検により異常の有無を把握し、利用者の安全確保を最優先に、異常箇所の修繕を随時実施した。老朽化したものは更新した。

4 樹木・植栽等の管理

(1) サクラ再生プロジェクトの取組

- ・桜並木を中心に、樹木医診断などによる樹勢の経年調査と樹勢回復作業を実施した。
- ・園内のサクラは樹木No.テープで一括管理し、樹種の把握や健康状態などの経過を観察した。
- ・踏圧防止や細根を育てるため、根株周辺に落ち葉のマルチングやバイオネストを施した。
- ・若い枝を育て、樹勢を回復させるため、軽減剪定などを実施した。
- ・枯れ枝や越境枝などは適宜撤去し、利用者の安全管理に努めた。
- ・クビアカツヤカミキリのサクラへの被害の疑い要望が上がったが、速やかに樹木医と調査、判定を行い異常がないことを報告した。

(2) ボタン園

- ・ボタンの維持管理（剪定や芽かき、花がら摘み、有機質肥料の施肥、根元の藁による保護など）を適宜適切に実施した。日照障害を防ぐため、夏場は日除けを設置し保護した。
- ・マツは、みどり摘みやもみあげ、こも巻きなどを適宜実施し、美観を維持した。

(3) 梅林

- ・実ウメ、花ウメなどウメの種類と樹勢に応じた剪定を実施した。

(4) 「GREEN×EXPO 2027」応援花壇

- ・宿根草と一年草を組み合わせた自然風の花壇を作成した。

(5) SDGs 達成に向けた持続可能な公園管理の取組

- ・園内発生材をカントリーヘッジや支柱や樹名板などに活用し園内の資源循環を推進した。
- ・地域協働でアメリカザリガニ捕獲活動を実施した。捕獲したザリガニは肥料の材料として利用した。
- ・近隣学校施設、近隣保育園と花壇づくり（花育）を実施した。
- ・サクラの一部に剪定枝を再利用したバイオネストを設置し、根本を踏圧から保護した。
- ・落ち葉を堆肥化し、花壇や樹林の林床、植栽地、菜園花壇に還元した。

(6) 日本庭園を意識した梅林・庭園区の維持管理

- ・季節ごとのパーゴラ装飾（植物素材）を実施した。

(7) 園内を彩る植栽の適切な維持管理

- ・四季を彩る植物に合わせた剪定や土壌改良等、植物の魅力を高める植栽管理を実施した。

(8) 近隣地域の安全に配慮した樹木の維持管理

- ・住宅地境界における越境枝、枯れ枝の巡視・点検及び発見時の剪定・清掃等を実施した。特に要望の上がった越境枝は速やかに調査し、剪定・伐採を実施した。

5 巡視・清掃

(1) 巡視

- ・日常巡視は1日2回実施。斜面地など危険箇所は特に注意を払い巡視し、異常発生時は速やかに市へ報告し、安全対策を実施した。
- ・花見時期はトイレや桜並木沿いを重点的に行き、違法駐車等には声掛けや警察との連携に努めた。
- ・特別巡視を気象警報解除後に実施した。

(2) 清掃

- ・テーブル・ベンチの清掃や園路のごみ拾い、掃き掃除などを実施した。降雨後や落葉時期は滑りやすいため重点的に実施した。
- ・梅雨前や落葉時期の降雨後を中心に、側溝の泥上げ清掃を実施した。
- ・トイレは毎日1回を基本とし、利用状況に応じて随時実施した。チェックシートを掲示し、清掃状況を周知した。必要に応じて排水管清掃や高圧洗浄などの特別清掃を実施した。

(事業報告書様式3)

1 有料施設利用回数・人数・稼働率(月別)・利用料金収入実績

(1) アーチェリー場

月	利用回数(回)	利用人数(人)	稼働率(%)	利用料金(円)
4月	—	605	—	251,800
5月	—	445	—	361,700
6月	—	480	—	393,800
7月	—	862	—	359,600
8月	—	715	—	592,900
9月	—	424	—	347,500
10月	—	595	—	269,400
11月	—	635	—	454,600
12月	—	358	—	361,500
1月	—	440	—	249,200
2月	—	485	—	249,400
3月	—	562	—	370,000
合計	—	6,606	—	4,261,400

※照明、その他設備(ロッカー、シャワーなど)の料金も含む

2 令和7年度公園利用状況

該当なし

(事業報告書様式4)

令和7年度修繕実績(※指定管理者が実施したもののみ記入)

修繕月日	修繕箇所	金額(円)	委託業者名または直営かの記載
4.26	チェーンソー修繕(オイルキャップ交換)	9,262	(株)シンコー
5.1	乗用草刈り機のENGオイル交換	1,978	直営
5.7	刈払機ブレードブラケット修繕	5,445	直営

5.19	センター通路競技用白線補修	0	直営
5.25	共立モアフィルター修繕	7,051	直営
5.26	ヘッジトリマー修繕	16,478	(株)シンコー
5.26	共立チェーンソーメンテナンス修繕	12,925	(株)シンコー
5.26	ゼノアヘッジトリマーメンテナンス修繕	17,919	(株)シンコー
6.11	ブラウ製モアサイドシュート交換修繕	3,630	直営
6.14	刈払機スプリング交換修繕	14,025	直営
6.15	スーパーカブタイヤ交換、オイル交換修繕	26,334	(有)三井サイクル
6.16	コニファー植替え	0	直営
6.19	晩白柚・柿の木用超音波鳥害獣対策 リスよけシート設置	5,132	直営
7.1	高圧洗浄機ホースジョイント交換	0	直営
7.9	移動式標的修理 畳乗せ部補強	0	直営
7.15	散水栓異径ジョイント設置	1,120	直営
7.24	機内用扇風機交換	6,980	直営
8.2	レンガ広場前パンフレットボックス修理	消耗品費で計上	直営
8.6 他	猛暑対策用タープテントの交換	53,399	直営
8.6 他	タープテント用クロスバー交換	5,940	直営
8.8	ケヤキ広場 複合遊具ゆらゆらダー修繕	225,500	(株)コトブキ
8.12	移動式標的用サポート金具補強	2,044	直営
8.21	猛暑対策用パラソルテントの固定ブラケット交換 (2本)	4,798	直営
9.4	浜空上広場規制ロープ修繕	消耗品費で計上	直営
9.5	軽トラックテールランプ修繕	3,520	神奈川トヨタ自動車(株)
9.16	移動式標的の補修 (補強)	3,118	直営
9.18	貸弓具の部品交換	33,950	直営
9.18	放送装置調査	委託費で計上	エービーサービス(株)
9.23	タープテント補強用筋交い設置	6,560	直営
9.29	タープテントの天幕交換	5,500	直営
9.29	桜並木ロープ柵修繕	消耗品費で計上	直営
10.9	ケヤキ広場ブランコ修繕	445,500	(株)泰山園
10.16	草地広場多目的トイレ詰り修繕	19,800	三ツ矢設備工業(株)
10.23	放送設備修繕	276,100	エービーサービス(株)
10.27	アーチェリー場オストメイト詰り修繕	19,800	三ツ矢設備工業(株)
10.29	刈払機クラッチ修繕 11	13,827	(株)シンコー
11.13	テント用ロープ交換	2,378	直営
11.17 他	センターライン (コンクリート部) 塗装	119,119	直営
11.17	放送設備装置 (ミキサー) 交換修繕	139,700	エービーサービス(株)
11.25	プロア・刈払い機用バッテリー交換	19,532	直営
12.17	草地広場男子トイレ詰り修繕	19,800	三ツ矢設備工業(株)
1.6 他	ベンチ塗装・修繕	消耗品費で計上	直営
1.11 他	8の字広場ロープ柵修繕	消耗品費で計上	直営
1.11	テニスコート前ほかテーブル塗装	消耗品費で計上	直営
1.14	草地広場時計電池交換	消耗品費で計上	直営
1.29	サクラ並木水道管工事修繕	150,700	三ツ矢設備工業(株)
1.29	乗用草刈り機の ENG オイル交換	2,018	直営
2.10	競技会タイマー用車輪3本交換・空気圧調整	8,780	直営

2.10	フライングモアほか修繕	19,947	(株)シンコー
2.13	草地広場女子トイレ緊急修繕	48,400	三ツ矢設備工業(株)
2.18	アスレチック広場ターザンロープ修繕	185,460	(株)コトブキ
2.19	乗用草刈り機、パロネスロータリーモア修繕	190,883	(株)シンコー
2.28	管理棟横菜園花壇設置（整備用土砂購入）	消耗品費で計上	直営
3.6	乗用草刈り機メンテナンス	61,545	(有)戸塚農機
3.23	近射用雨よけカーテン交換	2,796	直営
3.29	スーパーカブキーシリンダー交換修繕	消耗品費で計上	直営
	合計	2,218,693	

(事業報告書様式5)

令和7年度増減備品一覧（※指定管理者が購入・廃棄したもののみ記入）

品名	形状・その他	単価(円)	購入		廃棄		増減理由
			数量	月日	数量	月日	
洗濯機	東芝 AW5G2	—	—	—	1	2.20	老朽化
洗濯機	ハイアール JWU50AE5W	60,808	1	2.20	—	—	更新
コンプレッサー	アサバ PC-38A	—	—	—	1	3.31	老朽化
チェーンソー	共立 2700	—	—	—	1	3.31	老朽化
パワーブロワー	ロビン FL251V	—	—	—	1	3.31	老朽化
パワーブロワー 背負い式	共立 PBE350	—	—	—	1	3.31	老朽化
ヘッジトリマー	共立 HT120	—	—	—	1	3.31	老朽化
刈払機	マキタ MEM2300U	—	—	—	1	3.31	老朽化
刈払機	共立 SRE261P	—	—	—	1	3.31	老朽化

(事業報告書様式6)

苦情要望対応報告

	月日	内容	対応結果
1	10.1	ケヤキ広場境界部の住民より剪定要望	10.9～17 境界部の草刈・剪定を実施
2	1.4 他	年末に南部公園緑地事務所経由で近隣のマンションから越境枝の剪定要望	要望箇所が金沢土木事務所管理地の境目であり両者にて対応すると回答。 3.10 剪定・撤去完了
3	2.6	浜空上広場にて煙草の吸い殻が切り株にねじ込まれており、火災の危険があるので対応の要望	切り株の穴を板で塞ぎ投入を防止。また腐朽した切り株を伐採。園内禁煙サインを設置し巡視を強化
4	3.2、9	南部公園緑地事務所経由で、市民よりクビアカツヤカミキリ被害疑いの樹木の調査要望	カミキリ被害疑いのサクラ及び周辺樹木を樹木医と調査。フラス量や形状等から該当の虫ではないと判断回答した。
5	3.16	アーチェリー場前ベンチ付近と園路下水路のゴミの回収要望	発見次第回収すると回答。水路のゴミは管轄する土木事務所へ対応を依頼

事件・事故・災害対応報告

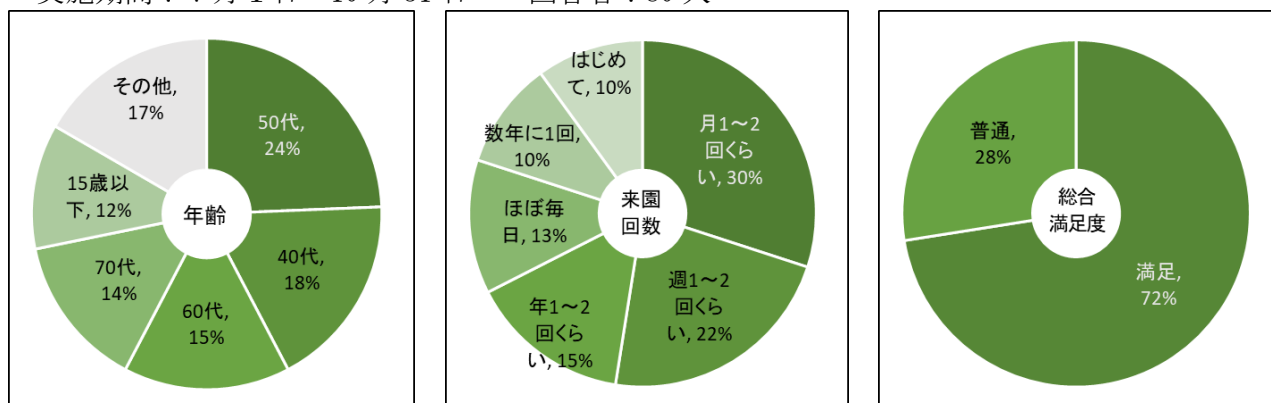
	月日	内容及び被害	対応結果
1	4.15	つつじ坂園路サクラ倒木	安全養生後、速やかに撤去処理実施。
2	5.23	ボタン園の草刈中に石飛事故。来園者の足首に5mm程度の青痣	被害者に直ぐに謝罪。安全対策会議を実施し安全作業の強化を再周知
3	6.4	駐車場脇オニグルミ倒木	当日中に業者による処理（撤去）
4	6.19	浜空上広場に続く階段横の放置バイク	警察署に連絡。現場検証後、引渡し完了

5	8. 11	見晴らし台手前園路コブシ幹折れ	幹を切断、回収し処理完了
6	9. 19	浜空上広場階段脇 クヌギ枝折れ	当日中に処理
7	1. 23	精密検査の結果を受けて『ターザンロープ』使用中止措置を行った。	ロープを取外し安全養生。2. 18 に修繕実施。利用を再開
8	2. 24	8 の字広場ロープ柵器物損壊	警告看板を設置したが、再度切断された。警察と現場検証。パトロール強化を依頼

(事業報告書様式7)

利用者アンケート結果

実施期間：7月1日～10月31日 回答者：80人



(事業報告書様式8)

研修実施報告

	実施日	研修名	参加人数	内容及び効果
1	毎月	情報セキュリティ・個人情報保護月次研修	8	個人情報保護ならびに情報セキュリティ講習を行った
2	毎月	安全衛生委員会	1	安全衛生に関する委員会にて衛生管理を学び他公園の巡視も実施
3	4. 1	新採用職員研修	1	団体の事業概要や SDG s の取組、勤怠管理を学習
4	4. 7	刈払機取扱講習	1	刈払機取扱の安全衛生教育の講習を受講
5	4. 15 他	採用時研修	2	公園管理業務の基本的事項（接遇、事件事故、個人情報保護、維持管理作業）を学習
6	4. 18	第1回安全管理研修	1	草刈機の基本的な操作、飛び石対策等安全管理を学習
7	5. 10 他	伐木等の業務講習	1	伐木等の業務の特別教育の講習を受講
8	5. 16	第1回公園施設点検研修	1	遊具施設の点検方法を学習
9	5. 27 他	ホームページ研修	2	HP、ブログの基本操作、アンケートフォーム作成について実技を交えて学習
10	5. 28	第2回公園施設点検研修	1	樹木の異常の要因、生育場所・状況から伐採・経過観察などの対応の考え方を学習
11	6. 10	第1回保全管理研修	2	ビオトープ研修を保全の実技を踏まえ学習
12	6. 26	第1回樹木・植栽研修	1	アジサイ、キンシバイの剪定実技を踏まえ道具の基礎を学習
13	6. 26	第2回樹木・植栽研修	1	トリマーを用いた低木刈り込みの実習
14	7. 1 他	フルハーネス講習	4	フルハーネス型墜落制止用器具作業の特別教育の講習を受講

15	7.3	第2回安全管理研修	2	今年度発生した事故を検証し無事故で作業する為の安全対策の方法を学習
16	7.4	文書・経理事務取扱研修 I	1	文書事務の基本、経理処理について学習
17	8.13	上級救命講習	1	基本的心肺蘇生法、AED、異物除去法、ファーストエイドについて学習
18	8.24 他	ハラスメント防止研修	3	コンプライアンスの範囲やハラスメントが職場に与える影響を学習
19	8.25 他	メンタルヘルスケア研修	3	ストレスのコントロールの仕方や職場でのストレス対策を学習
20	8.25 他	人権啓発研修	14	ハラスメントの定義や対策を学習
21	9.5 他	CS・接遇研修	14	クレーム対応における1次対応者、2次対応者の対応方法を学習
22	9.5 他	個人情報保護研修	14	個人情報保護法で定める保管、提供、開示等で必要な措置等を学習
23	9.11	パークマネジメント研修	1	令和6年度の決算の状況、収支目標の考え方について学習
24	10.14 他	係長・課長補佐職研修	1	eラーニングを通じて、各社員階層に合わせた振る舞いのノウハウを学習
25	10.22	防災研修	1	過去の災害と被害状況を踏まえた教訓、図上訓練と地域事業者との協力の必要性を学習
26	10.8 他	普通救命講習	9	心肺蘇生法やAEDの使用方法を学習
27	11.10	広聴研修	1	メールの特徴から顧客満足度を得る方法など外部講師を招いて学習
28	11.20	文化財保護・活用研修	1	外部講師を招いて自由学園明日館の設立等を学習
29	12.4	バラ講演会	2	耐病性のバラについて講演会を通して学習
30	12.10	第2回保全管理研修	3	水場の管理作業を実践的に学習
31	12.23	SDGs 研修	1	SDGsに関する世界情勢や達成取組等を学習
32	1.26	公園緑地公民連携研究会による講演会	2	公民連携による公園緑地の柔軟な活かし方を学習
33	1.8	第3回樹木・植栽研修	2	バラの基本的な分類、冬季剪定の方法を学習
34	2.12	第3回保全管理研修	3	生物多様性に配慮した樹林地の管理について学習

(事業報告書様式9)

無料事業実施報告一覧(自主事業含む)

	事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日
(1) 豊かな緑の保全と、自然とふれあえる機会の充実				
1	「GREEN×EXPO 2027」 応援花壇の設置	近隣の保育園やボランティアと協働で花壇を設置。花苗は市内の生産農家から調達。植え方をレクチャーするなど、作り手との交流も図る	39	6.13 他
2	市民協働花壇の設置	近隣の保育園や地域の支援学校と連携	52	6.20 他
3	エコガーデンの設置【新規】	管理棟前のスペースを活用し、コンポストで生成した堆肥を使用し、花苗を植栽	—	8.16
4	樹名板の設置	樹名板の製作や交換の実施。作業の一部を地域の支援学校とともに実施	—	4.1～
5	おもてなし花壇の設置	管理棟の入口に花壇を設置し、季節の花を植栽	—	6.13～

6	樹木マップ、ボタン園マップの設置	園内の発生材を活用し、樹木やボタンの種類を案内するマップを作成、設置	—	4.1～
7	季節の装飾	季節に合わせた装飾の実施	—	6.30 他
	ネイチャーゲーム	有料自主事業へ変更		
8	カブトムシの観察コーナー	園内で採集したカブトムシを管理棟入口に展示	—	8.1～ 8.31
9	落ち葉プール	園内の落ち葉を集め、近隣保育園、支援学校の子ども達が五感を使って自由に遊ぶイベントを開催	160	1.14 他
10	トンボとり大作戦	トンボの生態調査を目的に、園内にいるトンボの種類や移動距離を調べる	96	7.13 他
11	生き物ハンドブックの配布	昆虫や野鳥など、園内で観察できる生き物を紹介する冊子を作成し、配布	—	4.1～
12	生き物さがしワークシートの配布	園内に生息する生き物についてのワークシートをホームページで配布	—	4.1～
(2) アーチェリーや健康づくりによるウェルビーイングの実現				
13	貸切利用の推進	競技会での広報や、ホームページ、SNS 等で施設情報を発信	—	4.1～
14	年間行事予定表の配布	年間の競技会や施設の貸切状況を、場内掲示およびホームページ、SNS で発信	—	4.1～
15	簡易テントの設置	競技会や講座開講時の雨天の退避場所や、炎天下における安全確保のため、簡易テントを設置	—	4.1～
16	自生植物めぐり、山野草めぐりの配布・掲示	園内に自生する植物や山野草のオリジナルマップを配布・掲示	—	4.1～
17	体験教室や競技会への web 申込	体験教室や競技会への参加申し込みを円滑に行うため、ホームページによる受付を実施	—	4.1～
■マナー向上・啓発、その他サービス向上の取組				
18	遊具の使い方教室	子どもたちに遊具の正しい使い方をレクチャー	—	11.29
19	海拔表示の設置と活用	津波発生時の指標となる海拔表示を園内に設置	—	4.1～
20	セキュリティポスト	園内の名称、連絡先等を記した案内サインを設置	—	4.1～
21	愛犬マナー教室	しつけや悩み相談、ペット防災等の教室を開催	10	1.24
■市民協働の取組				
22	合同防災訓練への協力	金沢消防署と金沢消防団の合同訓練に協力	多数	11.30
23	自治会の防災訓練への協力	周辺地域の自治会・町内会が主催する防災訓練に協力	多数	11.30
24	津波避難訓練	津波発生に備え、高台まで避難するルートを実際に歩いて確認	150	11.5
25	災害体験	消火器や AED の扱い方、煙ハウス体験などを通じ、日頃からの防災意識を啓発	—	11.30
■地域交流の活性化				
26	県立金沢支援学校等近隣教育機関やボランティアとの連携	花壇づくりや職場体験などを実施	22	6.20 他
■管理棟の有効活用に向けた取組				
27	コンポストの設置	園内作業で発生した落葉や剪定枝を堆肥化	—	4.1～

有料事業実施報告一覧（自主事業含む）

	事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日	自主事業決算額（円）	
					総経費	収入
(1) 豊かな緑の保全と、自然とふれあえる機会の充実						
1	夏休み昆虫観察会	子どもを対象に昆虫についての解説を行う観察会を開催	25	7. 26	0	3, 300
2	工 作 ワ ー ク ショップ	園内の植物や発生材を活用したワークショップを開催	144	11. 29	0	16 感謝 DAY にて計上
3	収穫物や間伐材の販売	園内の収穫物や間伐材を販売	30	通年	0	59, 000
4	公園ウォーキングツアー	園内の見ごろの植物や生物、歴史遺構などをガイドした	17	4. 22 他	13, 000	3, 500
5	星空観察と秋の生き物さがし	雨天中止	—	—	—	—
6	梅もぎ体験	近隣のふたば保育園の園児に、梅の収穫体験を開催	110	5. 29	0	3, 000
(2) アーチェリーや健康づくりによるウェルビーイングの実現						
7	アーチェリーステップアップスクール	初心者、長期ブランクの経験者、レベルアップ希望者が対象の教室を専門のコーチを配属し開講	60	通年	291, 448	600, 000
8	アーチェリー体験教室	アーチェリー初心者向けの体験教室を開講	195	通年	240, 532	312, 800
9	市民スポーツ教室	体験教室受講者を対象とした、短期間で基礎を学ぶ教室	3	7 月	51, 816	27, 000
10	ジュニア強化事業	市内・県内の高校生を対象に、選手育成を実施	延 417	7 、 8 月	302, 480	208, 500
11	横浜市民体育大会	シニア、成人、学生、障がい者などが参加する大会を実施。（横浜市後援、横浜市スポーツ協会協賛）	153	4. 29 他	458, 840	436, 000
12	弓具・競技機材の貸出しサービス	弓具やアーチェリータイマーなどの競技機材を貸出し	—	通年	228, 800	286, 000
13	ロッカーの貸出し	ロッカーを設置し、利用者の弓具等を預かるサービス	19	通年	79, 429	210, 200
14	パークヨガ	プラタナス広場や草地広場などでヨガ体験を実施	4	4. 26 他	10, 000	4, 000
15	ネイチャーゲーム	園内の自然を活用し、子どもも大人も楽しめる自然遊びのプログラムを開催。 ※無料から有料へ変更	15	8. 16	27, 600	2, 000
■市民協働の取組・市民主体の活動の支援、地域人材育成						
16	富岡総合公園感謝DAY	地域団体と連携し、スポーツや活動の発表などに関する様々な催しを実施	約 800	11. 29	242, 907	28, 800
合計					1, 946, 852	2, 184, 100

(事業報告書様式 10)

業務の第三者委託実績

業務	内容	委託会社	金額(円)	年回数(回)	実施月
便所清掃	便所清掃	(特非)横浜市精連	5,043,847	362	通年
園地等維持管理	高所作業等園地管理	横浜市グリーン事業協同組合	9,032,657	随時	通年
ボタン園維持管理	ボタン園の維持管理	横浜市グリーン事業協同組合	681,373	随時	通年
樹木診断・技術指導・樹勢回復治療	樹木医による樹木診断、剪定処置等	(特非)自然への奉仕者・樹木医協力会	1,261,308	随時	3.9 他
遊具精密点検	遊具の精密点検	(株)コトブキ	80,717	1	12.19
夜間緊急対応	夜間緊急対応	京浜警備保障(株)	26,400	随時	通年
水生生物調査	池周辺の環境改善調査	(特非)よこはま里山研究所	305,058	随時	通年
消防設備点検	法令に基づく定期点検 ①機器点検②総合点検	(有)消防設備サービス	11,000	①2 ②1	8.15 2.16
園内灯設備保守点検	園内灯設備保守点検 ①巡視点検②部品交換	光洋電設(株)	185,988	①1 ②随時	4.25
放送設備保守点検	放送設備保守点検	エーブイサービス(株)	267,300	1	11.17
スズメバチ防除	業務なし	—	—	—	—
一般廃棄物収集・運搬・処分	一般廃棄物収集・運搬・処分	(株)ホンマ	93,214	随時	通年
一般廃棄物収集・運搬・処分	一般廃棄物収集・運搬・処分(アーチェリー場)	武松商事(株)	59,400	随時	8.21
産業廃棄物収集・運搬・処分	産業廃棄物収集・運搬・処分	(株)滝田商会	216,815	随時	9月他
産業廃棄物収集・運搬・処分	産業廃棄物収集・運搬・処分(アーチェリー場)	武松商事(株)	45,100	随時	7.14
路上駐車対策警備	業務なし	—	—	—	—
イベント会場設営・運営	富岡総合公園感謝DAYの会場設営・運営	(株)金沢臨海サービス	160,600	1	11.29
夜間機械警備	アーチェリー場詰所の夜間機械警備	(株)セコム	170,280	通年	通年
ネイチャーゲーム	ネイチャーゲームのインストラクター	くじプラ	諸謝金で計上	1	8.16
危険木伐採委託	危険木伐採委託(ミズキ、クヌギ、シラカシ)	(有)エムテックグリーン	863,500	1	10.2
初期設定委託	更新パソコンプリンタードライバーインストール	有隣堂オフィスマーケティング(株)	18,000	1	11.18

(事業報告書様式 11)

収支報告書 (指定管理事業のみ)

(単位: 円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	55,875,370	0	55,875,370	55,875,370	0	
利用料金収入	4,345,332	0	4,345,332	4,261,400	83,932	
自主事業収入	1,417,668	0	1,417,668	2,184,100	-766,432	
横浜市による運営支援	2,358,734	1,775,000	4,133,734	4,133,734	0	横浜市による物価高騰および賃金水準変動に伴う指定管理施設運営支援
横浜市による負担金	0	0	0	0	0	
雑入	120,000	0	120,000	200,000	-80,000	
その他雑入	223,992	0	223,992	139,000	84,992	
収入合計 (a)	64,341,096	1,775,000	66,116,096	66,793,604	-677,508	
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	30,468,716	0	30,468,716	30,009,053	459,663	
給与・賃金	24,969,884	0	24,969,884	25,486,643	-516,759	
社会保険料	3,305,672	0	3,305,672	2,102,139	1,203,533	
通勤手当	2,108,000	0	2,108,000	2,367,085	-259,085	
福利厚生費	85,160	0	85,160	53,186	31,974	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	4,535,372	0	4,535,372	5,834,572	-1,299,200	
旅費	41,000	0	41,000	67,285	-26,285	
消耗品費	1,530,000	0	1,530,000	2,334,838	-804,838	
会議ठी費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	48,000	0	48,000	26,190	21,810	
通信運搬費	511,820	0	511,820	476,654	35,166	
使用料及び賃借料	52,000	0	52,000	51,480	520	
(横浜市への支払い分)	0	0	0	0	0	
(その他)	52,000	0	52,000	51,480	520	
備品購入費	24,000	0	24,000	328,966	-304,966	
保険料	289,336	0	289,336	243,583	45,753	
振込手数料	156,000	0	156,000	331,980	-175,980	
リース料	927,216	0	927,216	911,526	15,690	
手数料	0	0	0	0	0	
その他事務費	956,000	0	956,000	1,062,070	-106,070	
自主事業費	610,800	0	610,800	2,022,896	-1,412,096	
管理費	23,267,682	0	23,267,682	23,640,703	-373,021	
光熱水費合計	2,272,400	0	2,272,400	2,360,490	-88,090	
光熱水費 (電気)	1,407,000	0	1,407,000	1,498,111	-91,111	
光熱水費 (ガス)	52,400	0	52,400	38,361	14,039	
光熱水費 (水道)	638,000	0	638,000	688,019	-50,019	
光熱水費 (下水道)	175,000	0	175,000	135,999	39,001	
清掃費	5,064,667	0	5,064,667	5,046,847	17,820	
修繕費	1,700,000	0	1,700,000	2,218,693	-518,693	
機械警備費	170,280	0	170,280	170,280	0	
公園及び公園施設設備保全費	14,060,335	0	14,060,335	13,844,393	215,942	
施設 (建物) ・設備保守	558,000	0	558,000	196,988	361,012	
園地管理費	12,515,335	0	12,515,335	12,666,301	-150,966	
その他保全費	987,000	0	987,000	981,104	5,896	
公租公課	2,531,600	0	2,531,600	2,676,293	-144,693	
公租公課 (事業所税)	363,600	0	363,600	296,475	67,125	
公租公課 (消費税)	1,876,000	0	1,876,000	2,162,523	-286,523	
その他公租公課	292,000	0	292,000	217,295	74,705	
事務経費 (本部分)	2,316,000	0	2,316,000	2,316,000	0	
雑費	610,926	0	610,926	0	610,926	
支出合計 (b)	64,341,096	0	64,341,096	66,499,517	-2,158,421	
差引 (a-b)	0	1,775,000	1,775,000	294,087	1,480,913	

(参考) 指定管理事業外の収支

設置管理許可収入合計 (c)	5,971,000	0	5,971,000	6,988,918	-1,017,918	
設置管理許可支出合計 (d)	9,614,000	0	9,614,000	7,912,580	1,701,420	
差引 (c-d)	-3,643,000	0	-3,643,000	-923,662	-2,719,338	

今年度の収支報告

・自主事業収入 2,184 千円

(事業報告書様式 12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項 目	計画時の取組内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価	改善点等今後の取組
業務運営1 (事業計画書様式2：運営業務の実施計画・取組)	(1)利用者アンケートの実施1回 (2)満足度結果75%に上昇	(1)実施 (2)総合満足度72%	○	満足度75%に3%満たなかったが、不満は0だった。来年度は超えるように取組んでいく。
業務運営2 (事業計画書様式2：管理運営体制、人員の配置と研修計画)	(1)計画した人員の配置 (2)研修・講習の実施 ①利用者対応・サービスに関する研修4件以上 ②園地管理作業に関する研修3件以上 ③マネジメントに関する研修6件以上	(1)計画通り配置 (2)①12件 ②14件 ③8件 積極的に多くの研修、講習に参加した。	◎	人員の配置と人材育成は適切かつ積極的に実施できた。来年度も継続していく。
業務運営3 (事業計画書様式3：利用者サービスの向上・利用促進策)	(1)年12回定例会の実施 (2)季節装飾 随時 (3)自主事業等提案43件 (4)新規事業1件	(1)12回 (2)適宜実施 (3)42件(1件雨天中止) (4)実施	◎	来年度も定例会を継続していく。提案した自主事業は確実に実施できた。今後はより質の高い事業を展開していく。
業務運営4 (事業計画書様式3：広報・プロモーションの取組)	(1)ブログの更新48回 (2)富総 Press の発行4回	(1)57回 (2)4回	◎	ブログも積極的に更新できた。今後も広報活動を数多く展開していく。
業務運営5 (事業計画書様式3：市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)	・近隣教育機関や町内会、ボランティアとの花壇花植え、防災訓練、災害体験の実施	・花植え(花育)50名以上参加 ・防災訓練、災害体験会実施	◎	今後も近隣保育園、支援学校などと花育を継続していく。また、防災訓練など積極的に実施していく。
業務運営6 (様式3：地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献)	・高齢者の健康増進等の取組6件	・6件 (生き物探しワークシートの配布、樹木マップ、自生植物・山野草巡りの配布、アーチェリーステップアップスクール、アーチェリー体験教室、パークヨガ)	◎	今後も積極的に地域活性化を踏まえ取組を展開していく。
業務運営7 (事業計画書様式3：本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)	・生物多様性関連イベント9回実施	・9回 (トンボとり大作戦5件、公園ウォーキングツアー2件、昆虫観察会1件、星空自然観察1件)	◎	環境への配慮を踏まえ、今後も公園の特徴を活かした生物多様性関連イベントを展開していく。

業務運営8 (事業計画書様式4:公園の魅力を高める施設保全・管理)	(1)公園の歴史的背景を伝える歴史の紹介ページをHPに掲載 (2)バリアフリーの配慮 (3)セキュリティポストの設置 (4)海拔表示設置	(1)浜空神社跡地など歴史紹介ブログ掲載 (2)実施 (3)配置済み (4)設置済み	◎	今後も公園の魅力を高める施設の保全や設置を継続していく。
業務運営9 (事業計画書様式4:施設(建物等)、設備の維持管理、修繕計画)	(1)当団体独自のチェックシートに基づく公園点検の実施12回 (2)市公園点検マニュアルに基づく施設点検4回(通常3回、詳細1回) (3)園内灯設備保守点検1回 (4)放送設備点検1回 (5)消防設備点検2回 (6)分電盤・トイレ・時計点検1回 (7)施設管理者点検マニュアルに基づく建物点検1回 (8)空調簡易点検4回	(1)実施 (2)実施 (3)実施 (4)実施 (5)実施 (6)実施 (7)実施 (8)実施	◎	施設、設備の各点検は計画通りに実施。今後も適切な点検を実施し、設備の長寿命化を図っていく。
業務運営10 (事業計画書様式4:樹木、植栽等の管理)	(1)竹林の間伐1回 (2)サクラの樹木医診断1回 (3)危険木調査1回	(1)実施 (2)実施 (3)実施	◎	樹木医の診断を踏まえ、サクラ、危険木の剪定・伐採も実施。今後も継続していく。
業務運営11 (事業計画書様式4:巡視・清掃)	(1)巡視・清掃 毎日(年末年始を除く) (2)警報等発表後の特別巡視	(1)実施 (2)実施	◎	今後も適切な巡視、清掃を実施していく。特別巡視も継続していく。
収支 (事業計画書様式7:収入確保、経費節減策)	・自主事業収入1,400千円以上	2,184千円	◎	次年度も参加者の興味を惹く取組を企画・実施していく。アーチェリー場では、貸弓具の老朽化による安全性の低下が起こる前に、順次弓具の新規更新実施(横浜市と協議予定)